

# 各地からの たより

各地の取り組みを  
ご紹介します

- 由利森林管理署
- 技術普及課

## 本荘海岸林の クリーンアップ活動

由利森林管理署

7月5日(火)地元ボランティア団体「本荘海岸林を守る会」との共催により、東北森林管理局フォレストボランティア等の協力のもと由利署職員12名を含め総勢50名で本荘海岸林(国有林)において「クリーンアップ活動」を実施しました。



海水浴場周辺でのゴミ拾い

これは、林野庁の「国民の森林・

クリーン月間」の一環として、地域の森林ボランティア団体等の協力を得ながら、海開きの前にクリーンアップ活動を毎年実施しているものです。本年度は、本荘海岸林の砂草地にも海岸に漂着したゴミが多く飛来していることから、新たに秋田林業土木協会及び風力発電施設を建設中の電源開発株式会社との協力を得ながら、3区域に分散してクリーンアップ活動を始めました。

当海岸林は、ペットボトル(外国語表示の物も)、発砲スチロールなど大きなものも多く、用意したゴミ袋はいっぱいになり秋田林業土木協会から提供された2トトラックも満杯となりました。また、海水浴場の周辺では、クロマツ林等に捨てられた空缶が多くありました。ゴミ拾い終了後は当署前に集合し、収集した

ゴミ270kgと記念写真を撮り終了しました。

今回の活動の結果、まだまだ広い範囲でゴミの散乱が目立つことから継続して、ゴミの収集、マナー向上の啓発等必要であると考えています。



作業終了後の記念撮影

## 「森林づくり活動」 クロマツ林の下刈

由利森林管理署

7月13日(水)地元ボランティア団体「本荘海岸林を守る会」主催により、水林海岸林(国有林)において当会26人と由利署職員4人でクロマツ林の下刈作業を実施しました。当箇所は、平成25年度に「森林づくりの集い」で当会が植栽した箇所です。

当日は、当署佐々木署長から森林再生活動の協力に対する感謝と8月11日国民の祝日「山の日」制定の趣旨などの挨拶があり、担当職員から安全作業について指導してから下刈作業に入りました。



クロマツの下刈作業

晴天のなか胸ほどまで伸びた雑草に隠れているクロマツを探し、汗を流し刈り払いをし、

途中、水分補給で一休みを入れながら作業を完了しました。

最後に、本荘海岸を守る会の保科会長から、作業の労いと温暖化防止のための森林づくりの行動の必要性和会員の協力要請などの挨拶で終了しました。

当署では、海岸林の維持及び地域の環境整備に向け、ボランティア団体等と連携した取組を今後も続けていきます。



作業終了後の記念撮影

## 「仁別の森林(もり)で遊ぼう！」 夏休み親子森林教室を開催

技術普及課

7月25日(月)、親子で森林について学ぶとともに、森林にふれあい、森林を体験する機会を設ける事を目的に、仁別森林博物館ボランティア案内人会(以下「案内人会」とともに、夏休み親子森林教室を仁別国民の森にある仁別森林博物館とその周辺の森林で行いました。

抽選により9組23名の保護者と子どもたちにご参加いただき、案内人7名、秋田森林管理署職員5名と技術普及課職員6名のスタッフと、仁

別国民の森で1日を過ごしました。

集散場所である東北森林管理局を出発して、バスに揺られて1時間ほどで仁別森林博物館に到着しました。開会式の後、参加者は4つの班に分かれて行動を開始しました。

最初に、案内人会の説明を受けながら博物館を見学し、森林、天然秋田スギや森林鉄道などについて学習したり、仁別の森林に住む生き物達の剥製を熱心に観察したり、同じ大きさなのに木の種類によって重さが異なる木片を手にとって、驚いたりしていました。



案内人の説明を聞きながら博物館見学

また、今年は森林体験学習として、木の香りを感じたり、年輪を数えたり、木の太さを測ったりするなど、

見るだけでなく、自ら体験する学習活動を取り入れて行いました。

博物館で学んだ後は、博物館周辺の散策路で約1kmの距離を1時間ほどかけ自然観察を行いました。樹木見本園では、トチノキの葉でお面を作製したり、ちょうど子連れのタヌキが現れたため、自然の動物を見るのが出来、参加者から歓声が上がりました。また、樹齢200年を超える天然秋田杉の森の中で、様々な生き物や植物に出会い、案内人会の説明で新しいことを発見しながら散策しました。



案内人の説明を聞きながらの自然観察

午後からは木工製作と木の葉の標本作製体験を行いました。木工製作では、慣れない釘打ちに苦労しながらも、親子で協力して秋田県産杉材の小物入れを組み立てました。木の葉の標本作製は、かん木園や樹木見本園で採取した葉をラミネート加工して作製しました。子どもたちは、様々な木の葉を使って、魅力的なデザインの本標本作製していました。

参加者からは、大人も子どもも楽しめた、森のプロに案内してもらって自然を知ることが出来て良かった、との声が聞かれ、森林の中で学びながら自然とふれあうことの楽しさを実感していただけたようでした。今後とも多くの方に仁別国民の森や仁別森林博物館を訪れていただき、仁別の森林の中で森の楽しさを味わっていただけるよう取り組んでいきます。



木工製作の様子